



“こころ”を育む全国運動

5日に都内でシンポジウム

(財)パナソニック教育財団(理事長=遠山敦子・元文科相)は2

月5日、「こころを育む総合フォーラム・シンポジウム」を都内で開催した。

同フォーラムでは、2008年度より、全国で実践されている子どもたちの「こころを育む活動」の実践事例を募集、表彰し、優れた活動を広く全国に紹介する全国運動を行っている。

全国大賞を受賞したオババト隊は、平均年齢73歳の129人で構成。学校や自治体と会全体が子どもたちの見守りパトロール、子

当日は、2010年度の表彰と団体の部で全国大賞を受賞した特定非営利活動法人オババト隊(熊本県)の下川邦子さんと関東ブロ

ック大賞を受賞した埼玉県鴻巣市立鴻巣南小学校の小渕雄司校長による実践発表が行われた。

■問い合わせ
「こころを育む総合フ

どもや高齢者への声かけ、幅広い世代を対象に着物リメイクや食育研修会などを実施する。また、「小さな小さな光の玉の話」という命の大切さを伝える講演活動の取り組みについても紹介した。

オババト隊代表の下川さんは「根気よく、粘り強く子どもに関わっていると、ある時、子どもの表情が変わり、優しい感謝の言葉をかけてくれる。オババト隊のメンバーもそうしたことに新たな生きがいを見つけている」と語った。

この全国運動は、家庭、学校、地域、企業などが一体となり、社会全体が子どもたちの

見守りパトロール、子

http://www.pcf.or.jp